

一般質問通告書

9

多可町議会議長 清水俊博様
 多可町議会議員 市位裕文



平成 29年 3月 6日
 受 (午前) 9時 33分
 領 午後

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 工事入札の経過及び結果 についてお尋ねします	市長
<p> 昨年(2017年)の7月19日第215号多可町文化会館トイレ改修工事の入札結果についてお尋ねします。経過を見てびっくりしました。参加9社のうち7社が最低価格405万以下の為の失格です。200~300万円で出来るとしています。普通に考えて9社中7社までが発注できると答えてるのに、落札価格は495万円 200万近くの経費が無駄に使われたと思います。 </p> <p> 調べてみますと、過去の失格のほとんどが最低価格以下です 実際工事は可能と考えられますが、安全性に問題なければ、最低価格を考える必要があると思いますが、考えをお聞かせください </p>	
2. 消防のサイレン吹鳴について	市長
<p> 先日2月6日23時20分発生の下三原建物火災で、2名の貴重な人命が失われたことを、まずお悔やみ申し上げます。私の地元にも自動車のクラクションの様な音が2~3回鳴り響き、何事か確認できませんでした。のちに消防のサイレン吹鳴だったことが確認できましたが、大多数の住民が気が付か無かったように聞き及びます。火災現場の区長からも分かりづらいと報告があり、地元者も次の日に他所の人からの電話で様子を聞かれて火事に気付いたとか。このサイレンの音自体に問題があるように思います。聞こえづらい、わかりづらい、基本的に遠くに音が届かないことは明らかです。住民の安心安全を守るのに欠かせない消防出動のサイレン吹鳴、今一度考える必要があるとおもいます。サイレン吹鳴 防災無線 メール配信 この3つでの対応されるとか。一住民としてはサイレン吹鳴が確実に認知され、くまなく届く必要を感じます。益々の高齢化が進み、安心安全を守る時必要となる、サイレン吹鳴の改善策をお聞きします。 </p>	